

ベルデ ネット



発行 2019年8月1日 (第7号)

事務局／堺市立重症心身障害者(児)支援センター内 ベルデ地域支援センター
〒590-0808 堺市堺区旭ヶ丘中町4-3-1 堺市立健康福祉プラザ2階
電話 072-275-8510 FAX 072-243-5900

メール yuki.zuisen@misasakai.or.jp (瑞泉 祐樹:ずいせん ゆうき)

ごあいさつ

堺市立重症心身障害者(児)支援センター
ベルデさかいセンター長 児玉 和夫

「注目を浴びる堺市の地域支援資源」

最近全国的な会合で特に医療的ケアを必要とする重度障害児・者の支援について話す機会が増えてきています。

その中で紹介するのは、まず「ベルデさかい」での短期入所支援です。呼吸器をつけた方の受け入れはもちろんですが、個々の方に個室を提供し、家にいるときと同じような環境でテレビやDVDを見たりされていますが、中には体温調節が効かず、夏でもエアコン禁止の方もおられます。部屋を暗くしなければならない方、むしろ床にマットを敷いて寝転がるのが好きな方、すぐに脈拍が上がり呼吸器を調節し直さなければならない方、こうした一人一人の特徴に応じた受け方という点でまず感心されます。それ以上に関心を持たれるのが、地域内での受け入れ資源の誕生です。

医療機関だけでなく呼吸器をつけた在宅のお子さんたちを積極的に短期入所で受け入れてきた「ばあばのおうち」、それにこの4月から呼吸器をつけた方を対象にした生活介護の送迎付き通所「ワンリンク」が誕生しています。重症心身障害者の方についても輝のグループホーム・ショートステイ「オリーブ」が開設されました。他にも胃瘻を受け入れる入所施設や気管切開も大丈夫な通所の事業所がいくつかあります。

本当に全国の中でも進んでいる地域かどうかはわかりませんが、そうした芽は積極的にのび、かつお互いに手を結んでいきたいと思っています。できれば運営・経営のノウハウも学び、もっともっと障害者が自分の生活を送れる街にしていきたいと思っています。

地域は大事です。

ベルデ地域支援センター からのごあいさつ

堺市立重症心身障害者(児)支援センターベルデさか
いの事業の5本柱(入所・短期入所・通所・外来診療・地域
支援)のひとつ、ベルデ地域支援センターは、事業開始
から4年目に入りました。

今年度も、堺ミーティングをはじめとして各種の講習
会やイベントを計画しています。特に堺ミーティングでは、
障害を有する人たちの地域での生活を支援することを
軸にして、そのために必要な情報や制度、ネットワークの
構築などを念頭におきながら、それらの情報や課題につ
いて、支援者の皆さんと共に考えるスタイルで継続して
いきたいと思っています。

しばらくお休みをいただいていた症例検討会(くおり
あ倶楽部)も、8月から再開します。

ぜひ堺ミーティングやくおりあ倶楽部、その他の講習
会などにご参加頂き、情報収集とネットワークの構築にお
力をお貸し頂き、加えて、様々なご意見やご要望なども
お知らせ頂ければと思います。

また、地域の生活介護事業所などへの助言やお手伝
いなども積極的に行ってまいりますので、お気軽にお問
い合わせ、ご相談を頂きますようお願い致します。

ベルデネット第7号をお届けします。これらのベルデさ
かい地域支援センターの事業などについて記載してい
ますので、目を通していただければと思います。

ベルデ地域支援センター 小澤 明人





第18回堺ミーティングの報告

日時:2019年3月1日(金) 19:00~20:30

講演:「自立生活支援」について考える②

講演者(話題提供者):特定非営利活動法人 堺市相談支援ネット
堺区 障害者基幹相談支援センター
相談員 菊池 絹子 様

第18回は、事例検討会を行いました。自立生活を送るにあたって、ご本人さんの意向をくみ取りながら、自宅の選定、暮らしをどう支えるか、行政や地域へいかに働きかけるか、どうやって支援者を確保していったのかなど、とても広い範囲での支援に苦労や工夫が必要な方でした。また今後の支援の在り方、加齢に伴う機能低下に対応をしていく内容にも考えを深めていくように講演は進行しました。

これから自立生活を送ろうと思われている方々や、その保護者、地域の事業所などにとって非常に有意義な事例検討会になったと思います。



第19回堺ミーティングの報告

日時:2019年6月20日(木) 19:00~20:40

講演:「大規模災害時の医療的ケアが必要な方々への対応と対策」

講師:大阪発達総合療育センター 副院長 小児科 竹本 潔 先生

第19回堺ミーティングは、昨年大阪北部地震の発生からちょうど1年での開催となり、参加者は123名で非常に関心の高さを感じました。堺市障害施策推進課など行政、医療、看護、介護、教育、当事者家族、校区自治会役員、民生委員・児童委員、ベルデ職員など多方面からの参加がありました。

講演では、過去や昨年の台風や地震、大雨などの災害時の全国的な対応事例などを通して非常に多くの対応や対策の情報を提供して頂きました。その中で、自助・共助・公助の重要性や、地域や行政とのネットワーク作りがいかに大切かを改めて感じた講演会でした。

今後は、各施設での対策などの情報共有の場なども改めて必要であると感じています。また、いつ来るかわからない災害対策については継続した研修が必要だと感じました。



第15回 くおりあ倶楽部

日時 2019年1月25日(金) 19:00~20:40

「身体や口の筋緊張が高く食事介助が難しい方への取り組みのその後」として、昨年6月に検討させて頂いた方の7ヶ月間の変化を参加者で検討しました。多職種の日々の統一した取り組みと積み重ねが必要であることを再確認しました。



第3回 生活器具製作講習会の報告

＜ベルデ製作所＞

豊かな生活を支援するための器具や、アイデア満載のグッズを製作する楽しいワークショップです。

今回はマウスの改造と、デジタル絵本の作成を行いました。

過去に制作した器具の作成方法は、ホームページからダウンロードできます。どうぞご利用ください。

日時 平成2019年3月16日(土) 10時~16時30分

会場 堺市立健康福祉プラザ2階 リハビリテーション室



Made In Verde



日時:2019年5月31日(金) 16:00~18:00

社会福祉法人コスモス、ふれあいの里かたくらの職員全体研修にお招きいただきました。

「介護技術の基本、安心を体験しよう」というテーマで、介助方法の基本概念の講義と、食事介助、更衣動作の介助、車いす操作の介助など、実技を多く取り入れて、安心安全な介助や支援について考えました。

利用者が安心して介助をされるには、「次の展開が予測できること」や、相互の信頼関係の構築や安心できる声掛けなどがとても大切であることを強調してお伝えし、共感をいただきました。

ご要望があれば皆様の施設へも出向かせていただきますので、お気軽にお声掛けをください。

■地域支援センターからのご案内・お知らせ■

第20回堺ミーティングのご案内

日時:2019年10月24日(木)19:00~20:30
(18:30受付開始)

会場:堺市立健康福祉プラザ 3階 大研修室
テーマ:「個別支援計画と福祉制度入門」
講師:森 繁樹 氏(ベルデさかい 事務次長)

障害を有するひとが、住み慣れた地域で安心して暮らし続けていくためには、様々な制度やサービスのことをより広く、深く知っておくことが必要です。

今回の堺ミーティングでは、障害福祉サービスの原点に戻って、右の表のような内容について知識を深める機会にしたいと思います。

当事者や保護者のニーズに沿った個別支援計画の立案と、どのような福祉サービスを選択するのか、日々の業務を見直す上でも非常に有益な内容です。たくさんのご参加をお待ちしております。

堺ミーティングの内容

- サービス等利用計画と個別支援計画との関係
- そもそもサービス等利用計画とは
- 個別支援計画はなぜ必要なのか
- 福祉サービスとは
- 相談する場所は
- サービスを上手に使うには
- その他

聞いて納得！
これで安心！



電動車いすフェスタ開催決定！

第4回電動車いすフェスタは、2019年11月30日(土)に開催予定です。今回も楽しい企画を検討中です。楽しみにしておいてください。

詳細はホームページやチラシなどでお知らせします。

堺の街が、車椅子で当たり前前に生活できる街になるよう、そしてみんなの心にノーマライゼーションの本当の意味が広がることを期待しています。奮ってご参加ください。

講習会や勉強会などの詳細は、ベルデさかいホームページに随時掲載します

第16回 くおりあ倶楽部

リハビリ職種だけでなく、地域の事業所の方々など、どなたでも参加できる症例検討会です。どうぞお気軽にご参加ください。

日時:2019年8月23日(金) 19:00~20:30
会場:堺市立健康福祉プラザ2階 リハビリ室

第4回 介護講習会(ゆびきたす倶楽部)のご案内

今年も介護講習会を開催します。安全で安心な生活を支える介護技術を参加者とともに皆で考えたいと思います。

日時:(詳細未定)
会場:堺市立健康福祉プラザ2階 リハビリ室